



心をひとつにして歌声を響かせた4年生 ～桐生市小学校音楽学習発表会～



8日(木)に桐生市市民文化会館シルクホールで桐生市小学校音楽学習発表会が開催されました。相生小学校からは4年生が参加し、合唱「もしも空を飛べるなら」と合奏「ドラえもん」の2曲を発表しました。

46名の4年生は、シルクホールの広いステージやたくさんの観客に臆することなく、口を大きく開いて堂々と歌い、指揮に合わせてリズムカルに演奏することができました。ホールいっぱいに響く46名の歌声は、その倍くらいの人数で歌っているのではないかと感じるくらい素晴らしいものでした。相生小学校の代表として出演した4年生は、音楽学習発表会の参加とその練習を通して、力を合わせ、心をひとつにして物事を成し遂げることの大切さや、人の心に感動を届けることの素晴らしさを学べたのではないのでしょうか。自信をもち、高学年に向けての大きなステップにしていくことを期待します。

「特別の教科 道徳」の完全実施に向けて ～2学期指導主事学校訪問～



1年2組「道徳」

6日(火)に2学期の指導主事学校訪問を実施し、1年2組の道徳の代表授業と、8つの一般授業(裏面に掲載)をおこないました。

代表授業では、教材「にんじんばたけ」の3匹のうさぎの心情や行動を、児童の役割演技を通して読み取り、「善悪の判断」について考えを深める学習が展開されました。子どもたちは、自分の考えをしっかりと発言したり道徳ノートに書いたりして、また、友達の考えに共感したり同調したりすることもでき、良いことと悪いことの区別をして正しく行動しようとする道徳的価値に迫る学びができました。